

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／海外／株式
信託期間	2021年2月25日から2053年2月17日まで
基本方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資対象	ブラジルの企業の株式あるいは預託証券等を主要投資対象とします。
投資態度	1. 主としてブラジルの金融商品取引所に上場している、あるいはその他の金融商品取引所またはそれに準ずる市場で取引されているブラジルの企業または同国において関連する事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株債に運動する効果を有する有価証券、投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 2. 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。 3. 株式の組入比率は、原則として高位とします。 4. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。 5. 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	1. 株式への投資割合には制限を設けません。 2. 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 3. 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 4. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。 ※ 投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)
分配方針	年4回(原則として毎年2月15日、5月15日、8月15日、11月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 ② 委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

ブラジル株式ファンド

運用報告書(全体版)

第9期(決算日:2023年5月15日)

第10期(決算日:2023年8月15日)

受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「ブラジル株式ファンド」が、2023年8月15日に第10期の決算を迎えましたことから、第9期から第10期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先: 管理部

電話番号: 03-6691-2017

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

◆設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 ブラジルボベスパ指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(円換算指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2021年2月25日	円 10,000	円 —	% —	2,264,775	% —	% —	% —	百万円 1,006
1期(2021年5月17日)	12,242	50	22.9	2,529,709	11.7	96.2	—	1,974
2期(2021年8月16日)	12,225	50	0.3	2,528,200	△ 0.1	95.4	—	1,785
3期(2021年11月15日)	10,759	50	△11.6	2,221,009	△12.2	94.0	—	1,358
4期(2022年2月15日)	12,378	100	16.0	2,518,437	13.4	93.9	—	1,347
5期(2022年5月16日)	14,058	200	15.2	2,737,975	8.7	89.5	—	1,031
6期(2022年8月15日)	14,621	100	4.7	2,954,142	7.9	87.1	—	951
7期(2022年11月15日)	14,776	300	3.1	2,982,015	0.9	89.9	—	781
8期(2023年2月15日)	13,951	200	△ 4.2	2,758,945	△ 7.5	88.1	—	666
9期(2023年5月15日)	14,690	100	6.0	2,996,867	8.6	87.7	—	686
10期(2023年8月15日)	16,197	100	10.9	3,425,101	14.3	89.9	—	714

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注4) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてブラジルボベスパ指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数 ブラジルボベスパ指数		株式 組入比率	株式 先物比率
		円	騰落率	(円換算指数)	騰落率		
第9期	(期首) 2023年2月15日	13,951	—	2,758,945	—	88.1	—
	2月末	14,088	1.0	2,769,598	0.4	87.7	—
	3月末	13,660	△ 2.1	2,716,058	△ 1.6	88.7	—
	4月末	13,694	△ 1.8	2,764,633	0.2	86.0	—
	(期末) 2023年5月15日	14,790	6.0	2,996,867	8.6	87.7	—
第10期	(期首) 2023年5月15日	14,690	—	2,996,867	—	87.7	—
	5月末	14,736	0.3	3,022,244	0.8	89.1	—
	6月末	16,885	14.9	3,531,852	17.9	92.2	—
	7月末	16,966	15.5	3,579,629	19.4	92.1	—
	(期末) 2023年8月15日	16,297	10.9	3,425,101	14.3	89.9	—

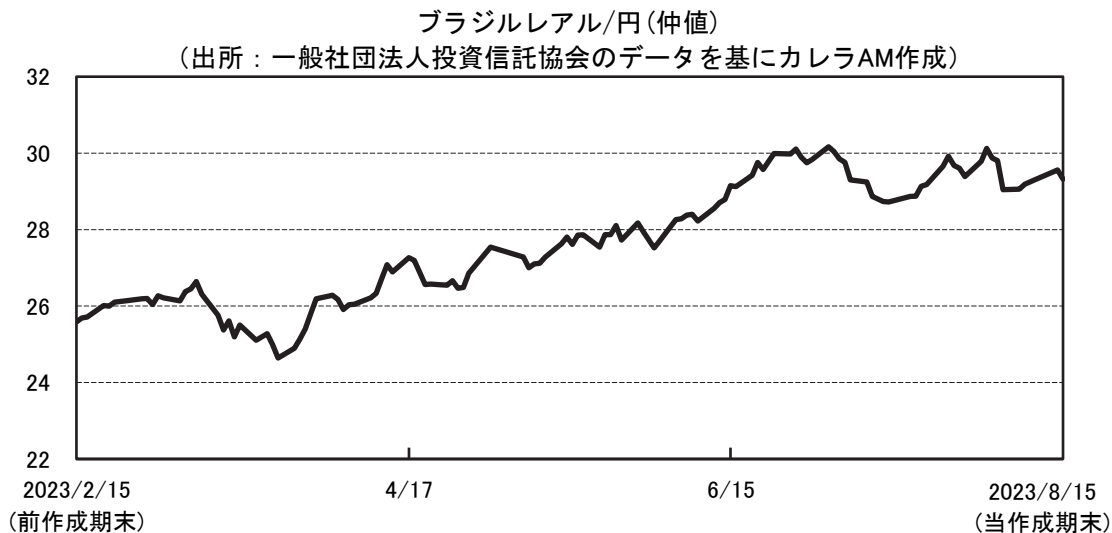
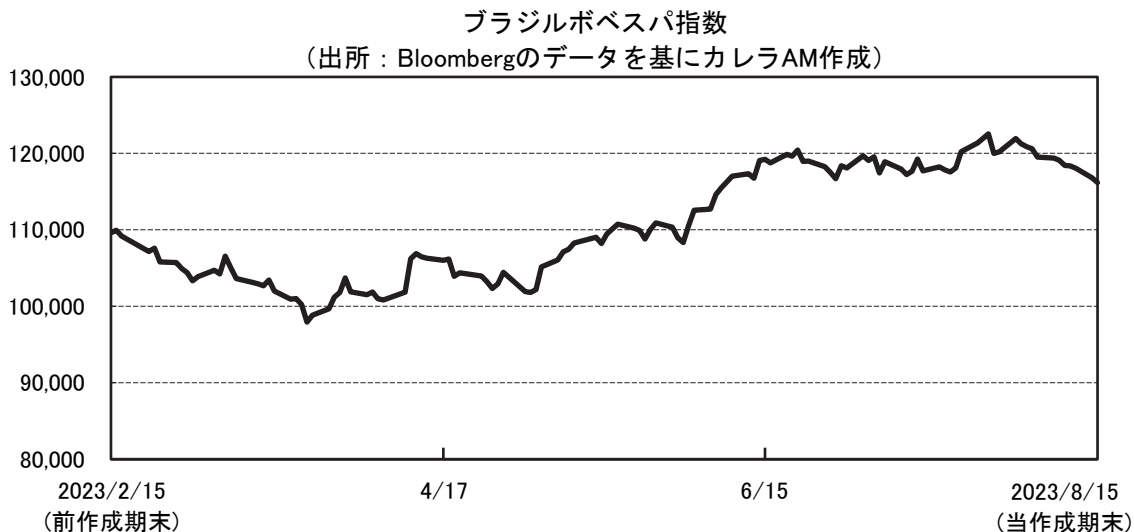
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてブラジルボベスパ指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

◆当作成期の運用状況と今後の運用方針(2023年2月16日から2023年8月15日まで)

<経済・株式市場の動向>



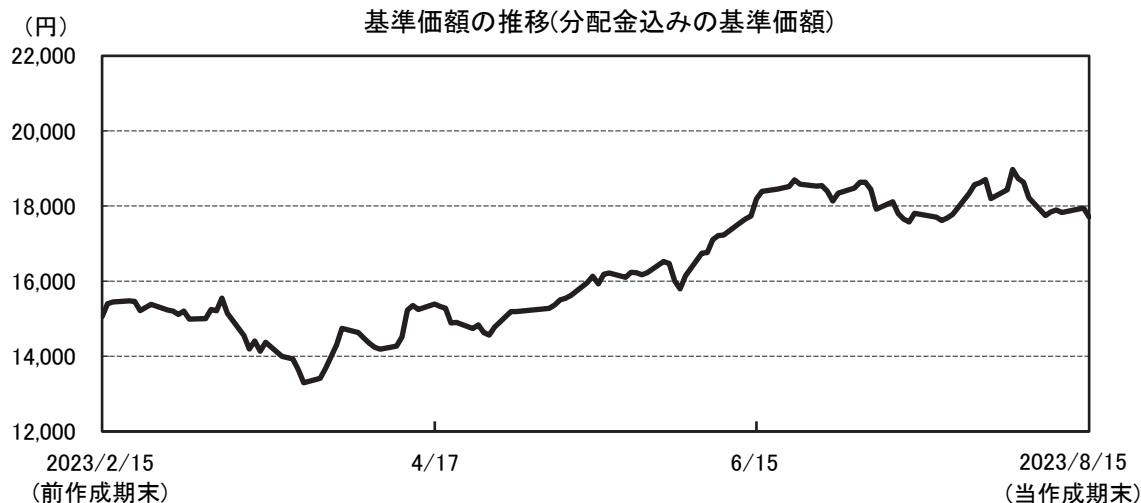
世界の株式市場は、各国でインフレ抑制が課題となり、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開となりました。当期は、2023年3月以降、米国で複数の地方銀行が破綻したことによる金融不安から、株式市場は一時調整する局面がありました。

当期中盤は、米国で利上げ停止への期待が広がったことから、グロース企業を中心に世界の株式市場は堅調に推移したものの、期末にかけては米国で国債発行の増加が懸念されたことから中長期の金利が上昇したため、世界的に株式市場は軟調な展開となりました。

当期のブラジル株式市場は、参考指数であるボベスパ指数が前期末比+8.3%となりました。為替市場では、前期末から14.6%リアル高/円安の1リアル29.32円となりました。

<運用状況と今後の運用方針>

・運用状況



期中は、株式組入比率を高位に維持し、期末時点での株式組入比率は89.9%としました。第9期、第10期の基準価額騰落率(分配金込み)は+6.0%、+10.9%となりました。分配金については、基準価額・市場動向等を総合的に勘案して、第9期は100円、第10期は100円と決定致しました。

・今後の運用方針

世界に先駆けて、利上げを実施していたブラジルでは、利下げ余地が出てきたことに注目しています。また、ルラ政権の中道的なバランスのとれた政策への信頼感が浮上していることにも注目しています。

ブラジルは、農産物、鉱物など輸出競争力のある資源を有していることに加えて、医療、教育、小売り、金融の分野におけるデジタル化が急速に進んでいることも、国土の広い超大国の経済効率の底上げに寄与するものと注目しています。引き続き、成長性、収益性、財務健全性、バリュエーションなどを勘案して銘柄を選定し、業種別配分、流動性を考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第9期 (2023年2月16日～2023年5月15日)		第10期 (2023年5月16日～2023年8月15日)	
	当期分配金	100		100
(対基準価額比率)	0.676		0.614	
当期の収益	100		100	
当期の収益以外	—		—	
翌期繰越分配対象額	4,769		6,197	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2023年2月16日～2023年8月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	15,004円	—	作成中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	110円 (41) (65) (4)	0.736% (0.273) (0.436) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	6 (6)	0.039 (0.039)	(b) 売買委託手数料＝作成中の売買委託手数料÷作成中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	44 (3) (2) (20) (18) (1)	0.295 (0.020) (0.016) (0.136) (0.117) (0.006)	(d) その他費用＝作成中のその他費用÷作成中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	160円	1.070%	

(注1) 作成中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

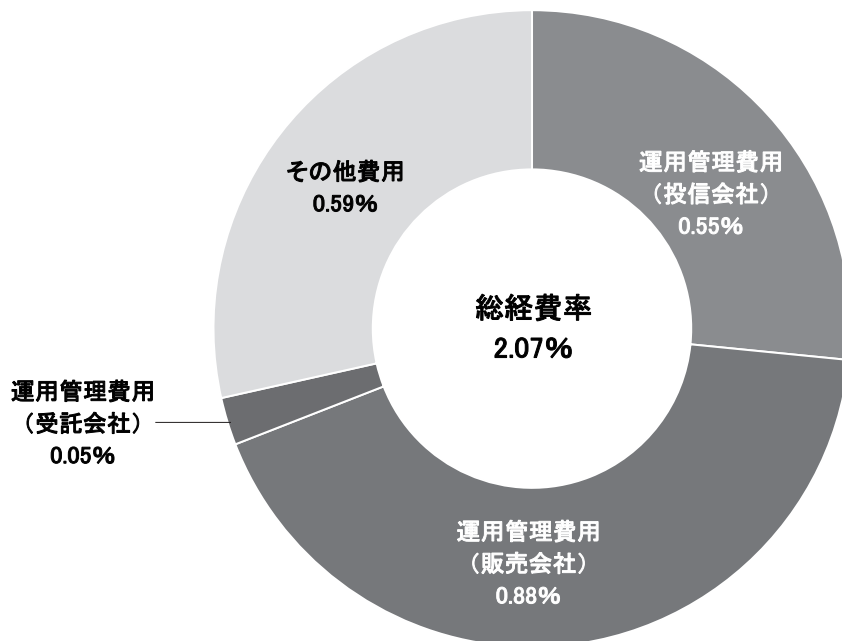
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**2.07%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当作成期中の売買および取引の状況(2023年2月16日から2023年8月15日まで)

株 式

決 算 期		第 9 期 ~ 第 10 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 870 (39)	千ドル 836 (-)	百株 1,885	千ドル 1,098

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 9 期 ~ 第 10 期
(a) 過去 6 ヶ月の株式売買金額	269,101千円
(b) 過去 6 ヶ月の平均組入株式時価総額	620,132千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.43

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2023年2月16日から2023年8月15日まで)

株 式

第 9 期 ~ 第 10 期							
銘 柄	買 付			売 付			
	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
VALE SA-SP ADR(アメリカ)	21	39,620	1,886	GERDAU SA -SPON ADR(アメリカ)	30	24,763	825
EMBRAER SA-SPON ADR(アメリカ)	18	36,498	2,027	NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A(アメリカ)	30	24,128	804
CENTRAIS ELETRICAS BR-SP ADR(アメリカ)	14	13,821	987	EMBRAER SA-SPON ADR(アメリカ)	11	23,817	2,165
SUZANO SA - SPON ADR(アメリカ)	7	9,599	1,371	ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR(アメリカ)	20	17,153	857
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR(アメリカ)	23	8,580	373	PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR(アメリカ)	8	17,089	2,010
SENDAS DISTRIBUIDORA SA-W/1(アメリカ)	4	8,005	2,001	BANCO BRADESCO-ADR(アメリカ)	40	16,776	419
				AMBEV SA-ADR(アメリカ)	40	16,119	402
				CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR(アメリカ)	9	13,125	1,458

(注)金額は受け渡し代金。

◆利害関係人との取引状況等(2023年2月16日から2023年8月15日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細(2023年8月15日現在)

外国株式
上場、登録株式

銘柄	前作成期末 (第8期末)	当作成期末(第10期末)			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千ドル	千円	
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	—	230	56	8,204	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BR-SP ADR	530	670	490	71,408	公益事業
SUZANO SA - SPON ADR	300	370	378	55,111	素材
GERDAU SA -SPON ADR	780	519	268	39,143	素材
EMBRAER SA-SPON ADR	110	180	264	38,473	資本財
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	585	500	675	98,280	エネルギー
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	1,250	1,050	572	83,319	銀行
VALE SA-SP ADR	250	460	573	83,519	素材
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	180	90	101	14,833	公益事業
BANCO BRADESCO-ADR	2,400	2,000	610	88,816	銀行
AMBEV SA-ADR	850	450	128	18,738	食品・飲料・タバコ
SENDAS DISTRIBUIDORA SA-W/I	180	220	292	42,538	生活必需品流通・小売り
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	300	—	—	—	銀行
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,715 12	6,739 12	4,411 —	642,386 <89.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

◆投資信託財産の構成

(2023年8月15日現在)

項目	当作成期末(第10期末)	
	評価額	比率
株式	千円 642,386	% 88.9
預金、金銭信託等、その他	79,807	11.1
投資信託財産総額	722,193	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産(687,522千円)の投資信託財産総額(722,193千円)に対する比率は95.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1ドル=145.60円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年5月15日) (2023年8月15日)現在

項 目	第 9 期末	第 10 期末
(A) 資 産	727,361,238円	722,193,195円
預金、金銭信託等	88,314,687	68,595,908
株式(評価額)	602,560,008	642,386,035
未 収 入 金	24,128,745	—
未 収 配 当 金	12,357,798	11,211,252
(B) 負 債	40,477,958	7,265,224
未 払 金	32,402,747	—
未払収益分配金	4,675,784	4,413,921
未払信託報酬	2,351,231	2,744,015
その他未払費用	1,048,196	107,288
(C) 純資産総額(A-B)	686,883,280	714,927,971
元 本	467,578,477	441,392,102
次期繰越損益金	219,304,803	273,535,869
(D) 受 益 権 総 口 数	467,578,477口	441,392,102口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,690円	16,197円

(注1) 当ファンドの第9期首元本額は477,877,947円、第9～10期中追加設定元本額は4,046,983円、第9～10期中一部解約元本額は40,532,828円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第9期末1.4690円、第10期末1.6197円です。

◆損益の状況

第 9 期 (自 2023 年 2 月 16 日 至 2023 年 5 月 15 日)

第 10 期 (自 2023 年 5 月 16 日 至 2023 年 8 月 15 日)

項 目	第 9 期	第 10 期
(A) 配 当 等 収 益	14,624,963円	9,683,079円
受 取 配 当 金	14,184,792	9,357,522
受 取 利 息	440,171	325,557
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	28,740,640	64,259,726
売 買 益	59,731,473	80,695,735
売 買 損	△ 30,990,833	△ 16,436,009
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,028,591	△ 3,131,901
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	39,337,012	70,810,904
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	162,461,919	185,782,430
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,181,656	21,356,456
(配 当 等 相 当 額)	(8,556,743)	(8,509,893)
(売 買 損 益 相 当 額)	(13,624,913)	(12,846,563)
(G) 計 (D+E+F)	223,980,587	277,949,790
(H) 収 益 分 配 金	△ 4,675,784	△ 4,413,921
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	219,304,803	273,535,869
追 加 信 託 差 損 益 金	22,181,656	21,356,456
(配 当 等 相 当 額)	(8,556,743)	(8,509,893)
(売 買 損 益 相 当 額)	(13,624,913)	(12,846,563)
分 配 準 備 積 立 金	214,437,976	252,179,413
繰 越 損 益 金	△ 17,314,829	—

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第9期計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,266,522円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(8,556,743円)および分配準備積立金(205,847,238円)より分配対象収益は227,670,503円(10,000口当たり4,869円)であり、うち4,675,784円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注5) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,272,800円)、費用控除後の有価証券等損益額(45,227,769円)、信託約款に規定する収益調整金(21,356,456円)および分配準備積立金(202,092,765円)より分配対象収益は277,949,790円(10,000口当たり6,297円)であり、うち4,413,921円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決算期	第9期	第10期
1万口当たり分配金 (税引前)	100円	100円

◆お知らせ

約款変更のお知らせ

当ファンドの信託期間は2031年2月17日までとなっておりますが、信託期間を22年延長し、信託期間終了日を2053年2月17日とする約款変更を行いました。

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)